



KEN-KYO.COM

133

2026



北見建設業協会 R8・4・27 発行

5月ゴールデンウィークの建設会館休館について

4月29日(水)から5月6日(水)



4月の動向

4月20日(月)第73回北見ぼんちまつり実行委員会

4月24日(金)第3回理事会 終了

月下独酌

▼SBIホールディングス(新生銀行)の北尾吉孝会長兼社長は3日、都内であったイベントで講演し、人工知能(AI)の活用を進めて採用を大幅に抑制する方針を明らかにした。「今度の採用から大幅に減らすことを絶対命令とする」と述べた。金融界では、AI導入による人員削減の動きが本格化してきた。北尾氏は講演で、生成AIなどの登場を「革命」と呼び、「今世紀最大の社会変革がこれから5年の間に起こる。ついていけなければ、脱皮できない蛇と一緒に終わりになる」と語った。AIをグループの意思決定や業務プロセスの中心にし、採用については「よっぽど優秀な人材でないと採用するなど言っている」と話した記事を目にした。▼厚生労働省が発表した2024年の人口動態統計で、出生数は統計のある1899年以降で初めて70万人を割り、日本の人口は2008年をピークに減少に転じ、2070年には8,700万人まで減少する推計だ。2040年には約400万人規模の人手不足が見込まれている。つまり「人間だけではもう社会が回らない」段階に入っている。▼AIはどこまで代替できるのか。事務・分析・文章作成等はかなり代替可能、製造・物流等の分野はロボットで補完可能だろう。▼AI・ロボットの導入は労働力不足を補う有力な手段の一つである、それでもAIが“完全解決にならない。私たちの建設業はどうか。建設・土木 設備保守・インフラ(電気・水道) 農業・漁業は残ると言われている。その理由として現場は不確実性が高く完全自動化が難しい。日本はインフラ老朽化で需要増が見込まれている。▼AIは予想を上回る進化を遂げている。その結果近い将来、大量の失業時代が来るのだろうか。今日本の社会は外国人労働者が急激に増えている。日本人失業者が再就職を求めた時その受け皿はもうありませんなんてことになりはしないだろうか。▼近未来の予想として、AIは日本の労働人口減少を「完全に埋めることはできない」が、「かなり緩和する主役になる」というのが現実的な見通しだ。そのうえで、未来は「人が減る=AIで補う」ではなく、働き方そのものが変わる社会になっていくのだろう。(郷記)



Kensetsu News

2026/04/02 労務費明示で交渉有利に／国交省が元下調査／「見積もり全額確保」7割超

【建設工業新聞 04月 01日 1面記事掲載】

国土交通省は、建設工事の元下契約を対象とした労務費交渉や価格転嫁の最新調査結果を明らかにした。下請目線からの回答で、労務費を内訳明示した見積書を元請に「(おおむね) 交付している」のは71・3%。内訳明示した労務費を含む見積もり額の「全額が支払われる契約」となったのは75・6%だった。改正建設業法で努力義務化された労務費などを内訳明示した見積書の作成に対応することで、不利な立場にならず元請との価格交渉ができていたとの見方もできそう

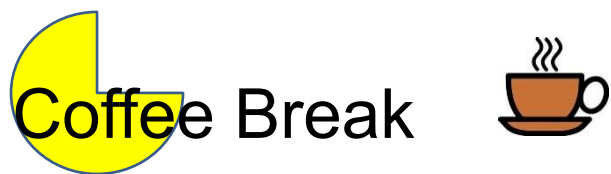
だ。

2025年度「下請取引等実態調査(元下調査)」の結果を公表した。調査票を送った建設業許可業者3万者のうち、1万9964者が25年7～9月に寄せた回答を集計した。調査時点では改正業法に基づき労務費などの見積もり規制が発効する前だが、現状の取引状況を把握した。

内訳明示した労務費の価格交渉の結果を細かく見ると、見積もり額を全額確保したケース以外は「見積もり総額は減額されたが労務費を全額確保」が18・2%、「労務費の一部を減額」が4・0%などの結果だった。労務費を減額されたケースを対象に、最初に元請へ提出した「当初見積書」と価格交渉を経て契約に反映した「最終見積書」の労務費の差額を深掘りしたところ、1割程度の減額が37・1%、2割程度までの減額を合わせると69・4%だった。

国交省は建設Gメンの活動を本格化した24年度に元下調査の「2次調査」を開始した。元請など注文者との取引で見積書の減額や短い工期、価格転嫁の協議拒否があったと回答した下請・受注者に、任意での詳細な情報提供を依頼している。労務費の減額は、個別工事の具体的な額や1人工当たりの単価を確認し実態を把握。法令違反が疑われるケースは地方整備局などと共有し、翌年度の建設Gメン調査や立ち入り検査の端緒情報として活用している。

改正業法の全面施行で著しく低い労務費による見積もり提出や見積もり変更依頼は禁止となった。改正業法で法定調査と位置付けられた元下調査などを取っ掛かりに、国交省は法令違反行為の行政指導につなげる方針だ。



仕事の手を休め、リフレッシュしては・・・(第133号)

◆国語の問題

問題1 次の口に漢字を一文字入れて熟語を完成しなさい。

■	諸	■	■	鑑	■	■	彼	■	■	劍	■
伝	□	得	指	□	住	源	□	子	古	□	族
■	教	■	■	数	■	■	神	■	■	勢	■

問題2 次の漢字を使って四文字熟語を完成しなさい。ただし漢字は一度だけしか使えません。

念	磨	一	目
岡	七	起	戦
発	百	目	八
転	八	起	練

第 132 号の解答

◆国語の問題

問題 1 次の口に漢字を一文字入れて熟語を完成しなさい。

	諸	
伝	説	得
	教	

	鑑	
指	定	住
	数	

	彼	
源	氏	子
	神	

	剣	
古	豪	族
	勢	

◆算数の問題

問題 1 A の面積を求めなさい。下図はすべて長方形である。

